

3月定例議会

行政報告

(1)

平成26年3月定例議会は、2月14日に開会し27日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、施政方針、上程された各議案の大綱質疑、また18日、19日には一般質問が行われました。20日からは、各常任委員会で付託された議案を審議し、27日の最終日に採決が行われました。

3月定例議会の行政報告の概要についてお知らせします。

総務部関係

■総務課

今冬は、1月に入り冬の気圧配置が続く、積雪深が基準値を超えたことから1月14日午前9時「北秋田市災害警戒部（雪害）」を設置しました。屋根の雪下ろしや除雪中の事故防止のため、広報や雪おろし注意情報を配信するなどして注意を呼び掛けています。

■総合政策課

再生可能エネルギーの取り組みとして、スパークス・グリーンエナジー&テクノロジー株が建設を進めていた太陽光発電所（メガソーラー発電所）が、脇神地区の市有地に完成し、12月24日に開所式が行われました。市内第1号となるこの発電所は、現在県内で稼働しているメガソーラー発電所の中では最大規模となっています。



▲脇神地内で稼働しているメガソーラー発電所



▲中国の高校生と交流を深める、市青少年国際交流研修団員

への訪問、ホームステイなどを通じて交流を深めるとともに、異文化社会に対する理解を深めました。

■内陸線再生支援室

12月28日に秋田駅で行われた「秋田DC感謝祭」クロージングイベントや、毎年交流を深めている京浜急行電鉄株式会社の京急百貨店鉄道フェアで、秋田内陸線のPRや関連商品の販売活動を行いました。

1月18日には、今年度3回目となる秋田内陸線支援団体情報交換会を「マタギの湯」で開催しました。即効性のある支援のあり方や今後のイベントについて検討会を行い、支援体制の共有化を図りました。

新たな取り組みとして首都圏デパートでのPR活動の強化や、雪を活用した「雪だるまフェスティバル」の企画、定着してきた「西木の

紙風船上げ「スノーキャンドルストリートinあに」おひな様列車」等での臨時列車の増発、さらには恒例となったマイレールキャンペーンを展開して秋田内陸線への誘客を促進しています。

財務部関係

■財政課

11月13日から1月22日までの工事等発注状況（500万円以上）は20件、契約額は2億5499万2千円です。

市民生活部関係

■生活課

クリーンリサイクルセンターの平成25年4月から平成25年12月までのごみ搬入実績は約9833トンです。そのうち、北秋田市分は94%の約9216トンで、前年度と比較して15トンの減少です。

微小粒子状物質（PM2.5）は、国から注意喚起の判断方法等が示され、県において「秋田県微小粒子状物質（PM2.5）注意喚起運用マニュアル」が策定されました。これにより、注意喚起の実施手順や周知方法が定められたことから、大気への濃度が上昇した場合は、市町村や関係機関に情報提供されますので市民への呼びかけを行います。

12月12日、安全3法に基づく立入

健康福祉部関係

■福祉課

「北秋田市保育園等整備計画」及び「北秋田市立保育所民営化基本方針」に基づき、市立保育所を民間法人に移管するにあたり、1月9日に



▲交通安全へ向けて気持ちを新たに、北秋田地区交通指導隊連合会査閲式

検査を実施しました。日常使用する家庭製品による事故を防止し、消費者の安全を守るため、店舗で販売されている商品に法律で定められた表示項目があるかなどを確認するものです。市内の4店舗にご協力いただき、石油ストーブなど14品目を検査した結果、検査対象商品は全て適正に販売されていました。

1月11日、合川庁舎において北秋田地区交通指導隊連合会・防犯指導隊連合会安全祈願式及び査閲式を開催しました。

「北秋田市立保育所民営化法人選定委員会」を発足し、委員の委嘱を行いました。

民間移管を予定している鷹巣中央保育園及び鷹巣東保育園について、応募予定法人への説明会を1月24日に開催したところ、市内5法人の参加がありました。今後、2月末までの応募を受けて選定委員会を開催し、年度内に移管先法人を決定する予定です。

平成26年度市内11保育所への入園は、公立保育園454人（定数626人）、私立354人（定数360人）、計808人（定数計986人）の申込みがあり、審査の上、入所を決定しました。障害者総合支援法による自立支援給付事業は、12月末現在で介護給付199人、訓練給付117人、自立支援医療511人です。

■高齢福祉課

「福祉の雪事業」は、1月末現在1005世帯が登録しており、内訳は高齢者一人暮らし世帯750、高齢者のみの世帯204、その他の世帯51です。なお、今年度より、ひとり親世帯も対象に加えたところ、4世帯が利用登録しました。また、今年度から要綱の見直しにより非該当になった課税世帯も、希望する161世帯には全額自己負担になります。

が同じサービスを利用していただいています。

阿仁前田地区の旧老人憩の家「寿荘」の解体工事は、地元自治会で施設の一部を自治会館として利用したいとの要望があり、急ぎ工事内容を変更して進めていきましたが、1月15日に施設の一部を残し解体工事が終了しました。

ひまわりの家は、本年3月31日で廃止となりますが、一般利用を3月26日までとし、秋田県への返還に向けた事務作業を行うことになっています。

■医療推進課

北秋田市民病院の玄関前に身障者駐車場アーチが完成し、1月6日より供用開始されました。

■診療所

11月から12月までの市立3診療所の外来患者数は次のとおりです。阿仁診療所は、内科1602人で前年比102人の減、外科1800人で前年比31人の減、歯科564人で前年比91人の増です。合川診療所は、1950人で前年比222人の増です。米内沢診療所は、内科3206人で前年比228人の増、小児科465人で前年比97人の減、整形外科690人で前年比22人の増、脳血管外科173人で前年比30人の減、心臓血管外科38人で前年比4人の減です。

■健康推進課

予防接種事業は、12月末現在で高齢者の肺炎球菌ワクチンが418人、インフルエンザワクチンは6862人が接種を受けました。小児では任意予防接種である水痘68人・おたふくかぜ55人・インフルエンザ3409人に接種費用の助成を行いました。また、新規事業で全額助成している大人の風しん予防接種は、125人が接種を受けました。

献血は、12月末現在で750人から協力をいただきました。

生活習慣病予防事業は、栄養や運動を通じた健康づくりをテーマに、すこやか健康講座を5回開催し、延べ476人が受講しました。また、保健協力員・食生活改善推進員と共に市内32自治会を巡回し健康相談・健康教室を開催しました。



▲12月11日に鷹巣保健センターで開かれた第1回すこやか健康講座